

# せんがくず新聞

リコー  
DesignCenter



編集・制作：梅澤朝樹  
発行日：2005年4月26日  
第1号

# せんがくず 日立に完敗！



唯一ヒットを放った6番三木



打点1の奥田はその後肉離れ・・・

|         | 打数 | 安打 | 打点 | 本塁打 | 通算打率 |
|---------|----|----|----|-----|------|
| (六) 比留間 | 3  | 0  | 0  | 0   | .000 |
| (DH) 吉越 | 3  | 0  | 0  | 0   | .000 |
| (一) 梅澤  | 3  | 0  | 0  | 0   | .000 |
| (五) 竹林  | 2  | 0  | 0  | 0   | .000 |
| (三) 島山  | 3  | 0  | 0  | 0   | .000 |
| (二) 三木  | 3  | 1  | 0  | 0   | .333 |
| (八) 鈴正  | 2  | 0  | 0  | 0   | .000 |
| (七) 吉川  | 1  | 0  | 0  | 0   | .000 |
| (九) 奥田  | 1  | 0  | 1  | 0   | .000 |
| (四) 堀口  | 2  | 0  | 0  | 0   | .000 |

23 1 1 .043

## ヒットは6番三木の1本のみ！

4月24日(日)、せんがくずは強豪日立デザインチームと練習試合をおこなった。日立デザインチームは毎週日曜日には活動している本格的草野球チーム。年に二回の活動のせんがくずにとっては、かなりの強豪チームである。しかし、2005年から新たにスタウトをきるせんがくずにとっては絶好の相手だった。

初回、せんがくずの先発梅澤は日立打線をなんとか0点におさえる。一方日立もせんがくず打線を危ない守備で0点におさえた。

初回を0点でおさえたものの、梅澤は2回、3回と日立打線につかまり、一挙8点を奪われた。なんとか1点が欲しいせんがくずは、攻撃をしかけるもヒットすら生まれなかった。

せんがくずのベンチが盛り上がったのは5回。ツーアウトながら6番三木が待望の初安打をセンター前に放つ。続く7番鈴正、8番吉川はフォアボールで出塁し、ここで肉離れが恐い9番奥田が打席に立つ。ツーアウト満塁と、絶好のチャンスで奥田が放った打球はピッチャーとサードの間を転がる。日立の投手は判断を誤りボールを投げれない。この間、三塁にいた三木がホームを踏み、せんがくずは待望の1点をあげた。

奥田家、堀口家のご家族とともに盛り上がるせんがくずベンチだが、試合の流れを引き寄せることは最後までできなかった。12対1と完敗したが、合宿に向けて新たな課題が見つかる有意義な試合となった。

| せんがくず | 日立デザイン |
|-------|--------|
| 0     | 0      |
| 0     | 2      |
| 0     | 2      |
| 0     | 0      |
| 0     | 2      |
| ..... | .....  |
| 1     | 12     |

## 2005 せんがくず発進

2005年のせんがくずがいよいよ始まった。今年は春のリーグ優勝を目標に、練習試合、合宿と積極的なせんがくずの活動が見られる。

今日の試合は負けはしたが、終始ベンチの明るい雰囲気は絶えなかった。ユニフォームはまだバラバラだが、野球を楽しむという選手、そしてそれを支える応援のみならず、そしてはやぐ子ども達。こんな雰囲気の中、野球が皆で楽しめれば最高だと思う。

試合後は、奥田家、堀口家の子ども達が茶髪の髪をした人達を見て「スパーサイヤ人」と連呼し、騎馬戦を始めたりした。ここで堀口家の一人娘ユータンは、奥田家の長男リュウジから10連勝。その活発さを見せ付けた。

今後のせんがくずはユニフォームが揃い、更に盛り上がりを見せていくことだろう。今

